



梅一だより

令和5年度 2月号
足立区立梅島第一小学校
校長 落合 秀章
電話 03 (3889) 0334

「自分がやる」という人に

主幹教諭

「だれがやらなくても、自分がやる」

この心の宝を、お子さん達の心の中に育んでいってほしいと思います。

それは、決して難しいことではありません。その第一歩として、身の回りの「かたづけ」に挑戦させてほしいと思います。

「うちの子は、ちょっと苦手だなあ」と思う、お子さんもいるかもしれません。

「かたづけ」とは「自分のことは自分ですること」です。このクセをつけていくと、心の中に「責任感」を、大きく、育んでいくことができます。

ドイツには、「人生の半分は整理整頓」という、ことわざがあります。それくらい「かたづけ」を大事にしています。

そもそも、かたづけは、何のためにするのでしょうか。

それは、「次に使うとき、すぐ取り出せるようにする」ためです。食事のときに使った食器も、また着た服もきれいに洗った後は、もとの場所に戻さないと、次に使うときに探さなければなりません。「かたづけ」とは、決まった場所に戻すことです。

「かたづけ名人」のアドバイスを紹介します。

一つは、物の置き場、つまり「指定席」を決めておくことです。散らかるのは、帰る場所のない物が、いろいろな場所に、“置きっぱなし”になっているからです。また、指定席を決めたら、何を置く場所なのか、そこに書いてわかるようにしておくといいと思います。

「学校のもの」「習いごと」「おもちゃ」「思い出の品」などと、棚や引き出し、箱がわかるようにしておけば、とても便利です。

そして、「かたづけ」が苦手なお子さんは、「かたづけタイム」を決めておくのもいいと思います。まとめてやろうとせずに、毎日少しの時間でいいので、「かたづけ」をすると簡単ですし、いつもきれいに過ごせます。学校に、明日持っていく物のチェックもできます。

学校にも、「そうじ」の時間があります。これは、日ごろ使っている校舎や教室への感謝をこめて、きれいにするとともに、かたづけができる人になっていく練習をしているともいえます。またそうじやかたづけは、自分だけでなく、家族や友だちをも、すがすがしい気持ちにさせることができます。

身の回りを整理できる人は、頭の中も整理できる人です。成績も必ず良くなります。図書館の本も、きちんと整理整頓されているから、読みたい本をすぐに見つけることができます。どんな小さなことでも、人が見ていなくても、自分の目標にチャレンジする人が、立派な人だと思います。

「自分のことは自分でする。」その一歩を踏み出す人が、未来へと大きく成長させていきます。自分の苦手なことにも挑み、やり遂げていく人が、人生を成功させていける人です。

身の回りも自分自身もスッキリして、大事な2月を強く楽しく進んでいってほしいと思います。

2月の行事予定

EA=外国語アドバイザー

日	曜	児童の活動	学校・PTA・地域等	梅ー キッズ
1	木	新1年保護者説明会 14:50(受付) 5時間授業(2年)		1~3年 5・6年
2	金			1~4年 6年
3	土	土曜授業日 委員会④	開かれた学校協議会・周年実行委員会 11:10~	×
4	日			
5	月	社会科見学(4年)		1~5年
6	火	たてわり班活動② 放課後補習		2~6年
7	水	4時間授業 漢字検定チャレンジ教室⑤ EA訪問		1年 4~6年
8	木	芸術鑑賞教室(5年) ALT訪問		1~3年 5・6年
9	金	安全指導 漢字検定⑥ 5時間授業		×
10	土			
11	日	建国記念の日		
12	月	振替休日		
13	火			2~6年
14	水	クラブ⑤ EA訪問		1年 4~6年
15	木			1~3年 5・6年
16	金			1~4年 6年
17	土			
18	日			
19	月	避難訓練		1~5年
20	火			2~6年
21	水	音楽鑑賞教室(5年) EA訪問		1年 4~6年
22	木	6年生を送る会		1~3年 5・6年
23	金	天皇誕生日		
24	土			
25	日			
26	月			1~5年
27	火	保護者会(1年) 薬物乱用防止教室(6年)		2~6年
28	水	EA訪問		1年 4~6年
29	木	保護者会(4年)		1~3年 5・6年

席書会 入賞おめでとうございます！

	校長賞 (◎紙上展)	校長賞	開かれた学校づくり 協議会会長賞	PTA会長賞	青少年委員賞
1年1組					
1年2組					
2年1組					
2年2組					
3年1組					
3年2組					
4年1組					
4年2組					
5年1組					
5年2組					
6年1組					
6年2組					

「席書会 ～清々しい気持ちで～」

担当

本校では、新年明けて全校で硬筆、毛筆の書き初めに取り組んでおり、「席書会(せきがきかい)」と呼んでいます。

席書会とは、書道家が、同じ会場に集まって、同じ題材を競って書く会です。席書会とは日本に昔から伝わる年中行事で、江戸時代から行われていたといわれており、当時は、武家や公家などの上流階級の間で行われていました。明治時代になると、席書会は一般にも広まり、全国各地で開催されるようになります。また、席書会は、書道の技術を競うだけでなく、書道の普及にも貢献してきました。

1月11日(木)、12日(金)の2日間にわたってこの席書会が行われ、低学年は各教室、中・高学年は体育館で、学年ごとに一斉に行い、どの子も集中して書き初めに取り組みました。以下に示すのが各学年で取り組む内容です。

○1年・2年→硬筆書き初め ○3年→「お正月」 ○4年→「美しい山」

○5年→「希望の朝」 ○6年→「夢の実現」

書に親しむ機会の少ない現代ですが、年の初めに、新年を迎えた清々しい気持ちで筆を運ぶのもいいものです。

書き初めの作品は、2月3日(土)まで各教室の廊下に展示しますのでぜひ御覧ください。なお、平日放課後の15:30～16:30、2月3日(土)の授業参観日は参観の前後でご覧いただけます。

2月の生活目標

寒さに負けないで、過ごしましょう。

「体力向上の取り組みについて」

担当

本校では、1月16日（火）より、体力向上の一環として「チャレンジタイム」を実施しております。チャレンジタイムでは、一人一人が、自己の体力に応じたためあてをもち、自ら進んで日常的に運動に親しもうとすることをねらいとしています。2月6日（火）まで火・金曜日の朝の時間を利用して、校庭と体育館で「長なわ」に取り組みました。

体力とは、子供たちが健康な日常生活を送るために欠かせないものです。まず、疲れにくい体をつくることにつながります。次に、運動能力の高まりにつながります。また、怪我をしにくく病気になりにくい体をつくることにつながります。そして、ストレスを解消し脳の働きを高めることにもつながります。

このように体力が向上すると、より楽しい学校生活につながっていくと考えています。今年度は学級のほかにたてわり班でも取り組みました。子供たちは学年の壁を越えて皆で運動を楽しんでいました。また、「チャレンジタイム」に限らず、休み時間なども利用してすすんで「長なわ」や「短なわ」に取り組んでいます。今後も継続して運動して欲しいと思っております。

生活指導部より

生活指導部

「冬の服装」

朝が寒くなってきました。それでも子ども達が元気に登校している姿を見ていると、少し気持ちは温かくなってきます。

登校時、数名ですが、ポケットに手を入れている児童が見られます。安全に登校するためにも、寒い時期には「手袋」をすすめています。また、登校した時の「防寒着」を着たままずと教室で過ごしている児童がいます。登校したら防寒着を脱いで教室で「学習しやすい服装」のほうが望ましいと思います。登校時や教室で過ごす服装について話し合ってみてください。

梅一小 教育活動 アルバム

<席書会>



<チャレンジタイム>

